

古代史の解明！

科学を活用し、方法論を見直すと、
新しい歴史が開けてくる。



「蒙古襲来と云う国難は、神風によって一夜で消え去った」と学んできたが、実は、鎌倉武士が日本刀と騎馬によって、上陸作戦中の蒙古軍と戦い、激戦の末に撃ち破ったのが真相。慌てて退避した蒙古軍船が、嵐で遭難。(文永の役:1274年)
科学と数字と数式で見事に解き明かしたのが、「日本史サイエンス」。
新しい歴史解明の方法の実例が示された。 著者から、じかに、話を聞かせてもらう。

新井白石・本居宣長以来 300 年、**邪馬台国問題**は、一向に解決が見えない。
「方位・距離・旅程」だけではない「**邪馬台国の探し方**」では、三国志の時代背景を学び、同時代の常識を知ることになります。 検討すべき要件が判ると、旅程を考える前提も条件も大きく変わる可能性も出てきます。
卑弥呼を訪問した魏の使者一行について、従来は、何人程と想定して、旅程を検討していたのでしょうか？

- ・日時 : 2022年10月20日(木)
午後1時15分より開場 4時30分終了
- ・講演テーマと講師
 - ・ 日本史サイエンス-蒙古襲来
講師: 播田安弘 造船エンジニア
日本古代史ネットワーク会員
 - ・ 「邪馬台国の探し方」
講師: 丸地三郎
日本古代史ネットワーク会長
- ・会場 : 日本橋社会教育会館 8F ホール
住所: 東京都中央区日本橋人形町 1-1-17
- ・定員 : 200名
- ・参加費: 1500円 (学生 500円/中高校生無料)
- ・申し込み: 住所・氏名・電話番号を記してメール
又はハガキで申し込み下さい。
メール: info@nihonkodaishi.net
ハガキ: 〒337-0051 さいたま市
- ・主催者: 日本古代史ネットワーク



上野からは: 日比谷線で、品川駅からは京浜急行品川駅より相互乗り入れ浅草線で、14分 人形町駅下車
都内は、地下鉄を上手く使うと便利です。